

第309回

# 日文研フォーラム

講師◎官文娜  
香港中文大学アジア太平洋研究所(中国) 名誉研究員 / 日文研 外国人研究員

## 着衣改造の近代

——わが母の服装観から見る日中衣装変遷史

コメンテーター◎井上章一  
日文研 教授

司会◎佐野真由子  
日文研 准教授

2017年4月11日(火) 十四時～十六時 開場十三時四〇分頃

### ハートピア京都3階大会議室

入場無料

先着一八〇名まで・申込み不要

International Research Center for Japanese Studies  
**The 309th Nichibunken Forum**

主催 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター



日文研30周年  
NICHIBUNKEN 30TH ANNIVERSARY

## 日文研フォーラム

## 着衣改造の近代

—わが母の服装観から見る日中衣装変遷史

Dressmaking in Modernity:  
A History of Changes in Japanese and Chinese Clothing  
Seen through My Mother's Eyes

中国と比べ、明治日本の近代化は相対的に成功を収めました。その原因はどこにあったのか——中国における一つの大きな問題は、旧時代の社会を改造し、近代的な文明を確立しようとする理念のなかで、伝統文化と古い価値体系に対する批判が徹底的になされたかったということではないでしょうか。本講演では、歴史のなかでも最も身近な一分野である服装史を通じて、この問題を考えます。

衣生活は、人類特有の営みです。衣服は、人々の身体を保護するという実目的に資するだけでなく、各時代、各社会の様相を端的に反映しています。さらに、個々の人間がそれを身につけることによって「人」と「服」の関係は深まり、その関係性のなかに、その人の生きる時代や社会が浮上してきます。

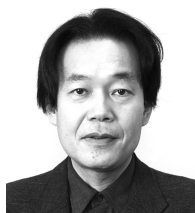
ここで主に取り上げる「人」は、講演者の母です。彼女の服装観、生き様から見えてくる、日中両国の衣装変遷過程の特徴に焦点を当てて、お話ししたいと思います。

講師 官文娜 香港中文大学アジア太平洋研究所(中国) 名誉研究員/日文研 外国人研究員



1982年中国華中師範大学歴史専攻卒業。1996年京都大学文学研究科日本史博士課程修了、1999年京都大学文学博士号(PH.D)取得。2007年香港大学アジア研究センター助教授、香港大学・香港中文大学名誉研究員。2016年4月より国際日本文化研究センター外国人研究員。専門分野は、日本史、社会学、文化人類学。主要著作に、『日中親族構造の比較研究』(思文閣出版、2005)、『日本家族構造研究』(中国社会科学文献出版社、2017)がある。主な論文に、「近代日本社会轉型中的社会改造——明治時代の風俗改造、公德建立與公民教育」(『開放時代』第8期、廣東社會科學院刊行、2011)、「日本企業理念与日本宗教伦理——以近世住友家法为中心」(『開放時代』第1期、廣東社會科學院刊行、2014)などがある。

コメンテーター 井上章一 日文研 教授



1980年京都大学大学院工学研究科建築学専攻修士課程修了。京都大学人文科学研究所助手、1987年国際日本文化研究センター助教授、2002年より同教授。専門分野は建築史、意匠論。現在の研究テーマは風俗、意匠など、目に見えるものをつうじた近代日本文化史の再構成。主な著書に『パンツが見える。——羞恥心の現代史』(朝日新聞社、2002)、『日本に古代はあったのか』(角川学芸出版、2008)、『伊勢神宮一魅惑の日本建築』(講談社、2009)、『京どぎらい』(朝日新聞出版、2015)、『京女の嘘(京都しあわせ倶楽部)』(PHP研究所、2017)などがある。

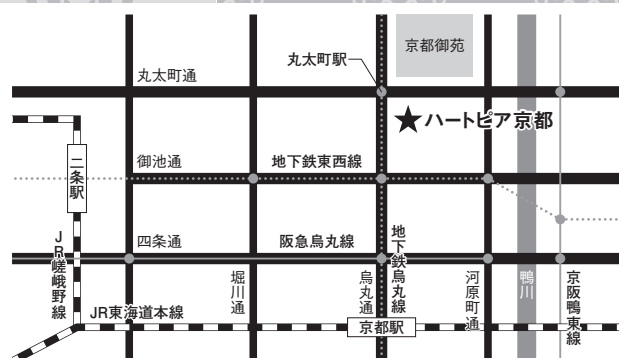
## 日文研フォーラムとは

国際日本文化研究センター(日文研)が、来日中の外国人研究者による日本研究の成果を市民の皆さまにご紹介し、共有していただくことを主な目的とする催しです。

1987年の設立以来、月1回のペースで、京都市中心部の会場で継続的に開催しています。

お問い合わせ先

国際日本文化研究センター 研究協力課  
〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3-2  
TEL: 075-335-2078  
<http://www.nichibun.ac.jp/ja/>



京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都

【アクセス】

- ・京都市営地下鉄丸線「丸太町」駅下車5番出口(地下鉄連絡通路にて直結)
- ・京都市バス、京都バス、JRバス「烏丸丸太町」バス停下車

第310回 日文研フォーラム 2017年5月9日(火) 14:00~16:00

講師：鄭相哲 韓国外国語大学(韓国) 教授/日文研 外国人研究員

コメンテーター：千田俊太郎 京都大学文学研究科 准教授